



令和4年8月30日

高知河川国道事務所

高知県

地震・津波に強い堤防が完成しました！ ～高知海岸堤防 地震・津波対策完成式を開催～

今後30年以内に70%～80%の確率で発生するとされる、南海トラフ地震に対し、最前線で防御する高知海岸堤防の地震・津波対策がこの度完了しました。

これにより、海岸堤防の安全度が高まり高知県中央部の被災は大きく軽減されることになりました。

つきましては、地元代表者の方々や関係機関、関係者をお招きし、完成式を執り行います。

「高知海岸堤防 地震・津波対策完成式」

日時：令和4年9月3日（土）13:30～15:00

場所：高知市高須砂地155 セリーズ（体育館）

※新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めて実施します。参加されるにおかれましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにマスク着用にご協力いただけますよう、よろしくお願い致します。

※当日取材を希望される方は、別紙取材申込書をあらかじめ申し込みいただきますようお願いいたします

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】 ◎主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

TEL (088) 833-0111 (代表)

■式典に関する事はこちら↓

副所長（事務） 徳永 崇 (内線 202)

◎総務課長 中川 卓弥 (内線 211)

■国の工事に関する事はこちら↓

副所長（技術） 大谷 正彦 (内線 204)

◎工務課長 中岡 昭浩 (内線 311)

高知県 土木部 港湾・海岸課

TEL (088) 823-9887 (代表)

■県の工事に関する事はこちら↓

課長 吉永 昌弘 (内線 2928)

◎企画監 紀伊 隆広 (内線 2924)

高知海岸堤防地震・津波対策 (南国市久枝～高知市仁井田・高知市長浜～土佐市新居)

完 成 式 概 要

1. 日 時：令和4年9月3日（土） 13：30～15：00
2. 式典会場：セリーズ（体育館）＜高知市高須砂地155＞
3. 主 催：高知市・南国市・土佐市・高知県・四国地方整備局
4. 主な出席予定者：国会議員、高知市長、南国市長、土佐市長、高知県知事、地元関係団体など約80名
5. 式典概要：
 - 1) 開式の辞
 - 2) 主催者挨拶
 - 3) 来賓祝辞
 - 4) 来賓紹介
 - 5) 祝電披露
 - 6) 事業経過報告
 - 7) ビデオメッセージ
 - 8) くす玉開披
 - 9) 閉式の辞

対策工法の概要

鋼管杭工法	二重矢板工法	堤防補強工法	
<p>鋼管杭の連続壁により津波による浸水を防止</p> <p>波返コンクリート 既設護岸 鋼管杭</p> <p>新居工区・戸原工区・長浜工区・南国工区にて採用</p>	<p>二重鋼矢板とタイロッドとの連結により堤防の沈下・変形を抑制し津波による浸水を防止</p> <p>タイロッド(つなぎ材) 上部コンクリート 転落(横断)防止柵 盛土 化粧パネル 鋼矢板</p> <p>新居工区・仁ノ工区にて採用</p>	<p>消波ブロックの重量により堤防の沈下・変形を抑制し津波による浸水を防止</p> <p>コンクリート被覆工 消波ブロック 既設護岸</p> <p>仁ノ工区・戸原工区・十市前浜海岸にて採用</p>	<p>堤防の嵩上げにより津波による浸水を防止</p> <p>コンクリート被覆工 既設護岸</p>
施工前	施工前	施工前	施工前
施工状況	施工状況	施工状況	施工状況
完成	完成	完成	完成

お問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所
〒780-8023 高知県高知市六泉寺町96番地7
TEL.088-833-0111(代)
URL <http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/>



高知県(土木部 港湾・海岸課)
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号(本庁舎5階東)
TEL.088-823-1111(代)
URL <https://www.pref.kochi.lg.jp>



令和4年2月

高知海岸堤防 地震・津波対策完成

なんこく ひさえだ こうち にいだ こうち ながはま とさ にい
南国市久枝～高知市仁井田・高知市長浜～土佐市新居
(平成23年度～令和3年度)



鋼管杭工法

二重矢板工法

堤防補強工法

堤防補強工法

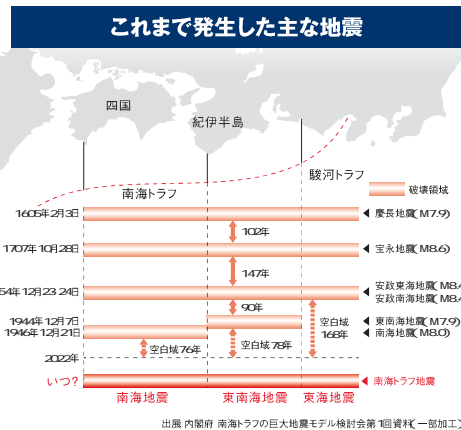
国土交通省
四国地方整備局 高知河川国道事務所

高知県

南海トラフを震源とした地震

南海トラフを震源とするマグニチュード8~9クラスの地震は、今後30年以内の発生確率が約70~80%、また、40年以内の発生確率が90%と予想されています。明日発生するかもしれない南海トラフを震源とする地震・津波に対して、最前線で防御することとなる海岸堤防の対策を早急に行う必要があります。直轄高知海岸及び十市前浜海岸では、比較的発生頻度の高い津波に対して対策を進め、令和3年10月に事業が完了しました。

	津波のレベル	基本的な考え方
比較的発生頻度の高い津波	最大クラスに比べ発生頻度は高く、津波高は低いものの大きな被害をもたらす津波 (数十年~百数十年に一度の頻度)	海岸堤防等の海岸保全施設を整備します。対象の津波高を超えた場合でも、施設の効果为抓手強く発揮できるように整備を進めます。
最大クラスの津波	発生頻度は極めて低いものの、発生すれば大きな被害をもたらす津波	住民避難を軸に、ソフト・ハードの両面より、総合的な津波防災対策を進めます。



液状化による海岸堤防としての機能低下

地震が発生すると、地下水が高くゆるい砂地盤の場所では、振動により砂粒子のかみ合わせが外れ、液状化現象が起こります。高知海岸で液状化が発生すると、海岸堤防の沈下および護岸の変形等が発生し、海岸堤防としての機能を果たさなくなる恐れがあります。そのため地震・津波対策を行わないと、地震後に襲ってくる津波により、甚大な被害が予想されます。

液状化の基本原則

地震前

地盤内の砂粒子は、粒子間の摩擦やかみ合う力によって安定している。

通常の並び

地震中

地震によって砂粒子の間に存在する水の圧力(間隙水圧)が上昇することにより、砂粒子の噛み合わせが外れ、不安定な状態となる。

拡散

地震後

不安定な砂粒子は、下から順番に沈降していきながら密な状態となり、体積の減少による地表面の沈下や泥水の吹き出しが起きる。

元的地表

砂+泥+水
1m以上沈下することもある。

沈下

密な状態

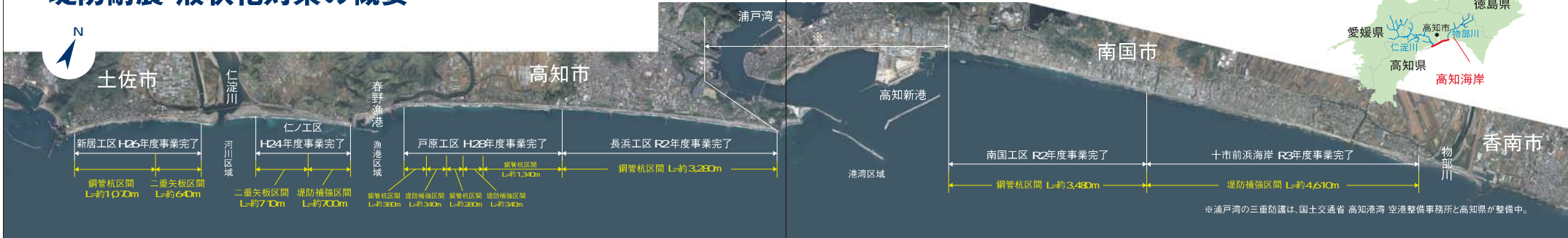
噴砂・噴水

液状化による堤防の変形状況

地震による液状化の発生により、海岸堤防としての機能を果たさない恐れがあります

出典 国土技術政策総合研究所

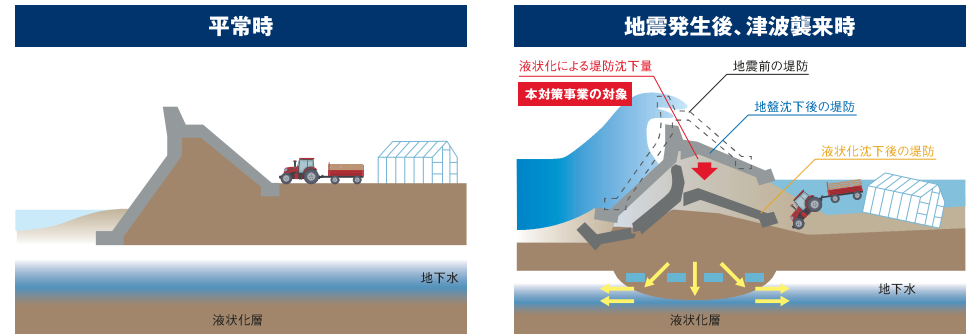
堤防耐震 液状化対策の概要



地震 津波対策の効果

地震 津波対策工事前の堤防の状態

対策工事前の海岸堤防では、地震による液状化沈下と広域的な地盤沈下[※]のため津波による浸水被害が発生する危険性がありました。 ※高知海岸を含む高知県中部は、南海トラフを震源とする地震により約2mの地盤沈下が想定されています。



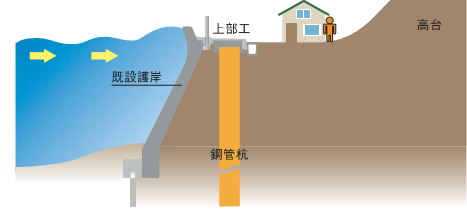
対策の効果

鋼管杭の連続設置や、堤防補強などにより、地震による揺れや沈下等が発生しても海岸堤防の機能を確保します。

！比較的発生頻度の高い津波(数十年~百数十年に一度の頻度)による浸水被害を防ぎます。

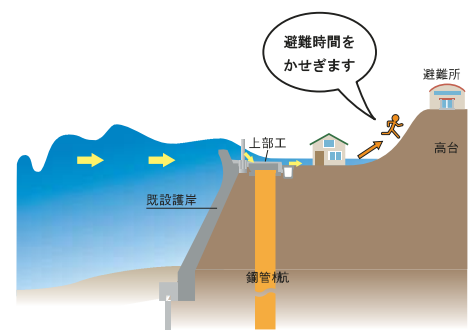
発生頻度の高い津波

項目	事業実施前	事業実施後
想定浸水面積	約960ha	0ha
想定被災人口	約4,700人	0人
想定被害額	約1,600億円	0円



！最大クラスの津波に対しても以前の海岸堤防に比べ壊れにくくなるため、浸水面積が減少し、また避難時間をかせぐこともできます。

最大クラスの津波



会場位置図



会場：高知市高須砂地155

国土交通省 四国地方整備局
高知河川国道事務所 総務課 宛
申込先：(F A X) 088-833-5140
(E-mail) skr-koucha30@mlit.go.jp

高知海岸堤防地震・津波対策完成式

取材申込書

必要事項をご記入のうえ、9月1日(木) 15時までに Fax またはメールにてお申し込み下さい。

貴社名	
連絡先	TEL : FAX : E-mail : <u>※駐車券をメールで送付させて頂くため、メールアドレスは必ず記載して下さい。</u>
取材者 (代表者) 氏名	
取材者人数	人
連絡事項等	

<留意事項>

- ・取材にあたっては、新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いします。
- ・また、主催者の指示に従うとともに、出席者の妨げにならないようご協力願います。